

タイピックだより

2月号

2020.2.20 発行

Vol.86



Drone Photo: Y. Tanaka

新しい年が始まりひと月が経ちました。年始に立てた目標は継続していますでしょうか。決意が揺らいでしまったという方もいるかも知れません。決意というのは、大半は徐々に薄れていくものだと思います。今日より明日、明日より明日とやる気がこぼれていき、年の終わりには何を目標にしたのかも分からなくなっていたという経験はないでしょうか。毎日や毎週、ひと月毎と目標と結果を確認することが大切ですが、それも続かないという時は思い出した日を再出発としたいと思います。

昨日では寒冬よりも暖冬となることが増えています。レジャーや冬物衣料の不振など様々な苦労話を聞く一方で暖冬に合わせた嗜好や習慣も生まれており人々の暮らしぶりも変わりつつあります。気候が変わり生活が変わっても変わらず必要とされる会社でありますよう私たちも機敏に柔軟に仕事をしたいものですね。



新年の抱負 2019年

増 <small>北二</small>	覚 <small>北二</small>	命 <small>北二</small>	改 <small>北二</small>	義 <small>北二</small>	明 <small>北二</small>	惟 <small>北二</small>	学 <small>北二</small>	日 <small>北二</small>
識 <small>北二</small>	喜 <small>北二</small>	攻 <small>北二</small>	時 <small>北二</small>	構 <small>北二</small>	志 <small>北二</small>	仁 <small>北二</small>	進 <small>北二</small>	翼 <small>北二</small>
整 <small>北二</small>	縁 <small>北二</small>	掴 <small>北二</small>	育 <small>北二</small>	優 <small>北二</small>	標 <small>北二</small>	丸 <small>北二</small>	考 <small>北二</small>	紡 <small>北二</small>
穩 <small>北二</small>	穩 <small>北二</small>	良 <small>北二</small>	知 <small>北二</small>	聞 <small>北二</small>				



今年も、全社員による「新年の抱負」の書初めを行いました。新年会の席で、各自が作品を披露し、今年一年の抱負を発表しました。タイピックの今年の行動指針は、「改革」です。新年の抱負を元に、社員一丸となり、皆さまに良い仕事をご提供できるよう頑張りますので、今年もよろしくお願い申し上げます。



必要とされる人へ、必要とされる会社へ

Typic 株式会社 タイピック



〒698-0023 島根県益田市常盤町7番3号
Tel. (0856) 23-2800 代 Fax. (0856) 22-5592 番
<http://www.typic.jp>

社長のつづやき



2011年東日本震災から今年で9年目むかえる福島県双葉郡にある東京電力廃炉資料館と東京電力福島第一原子力発電所を島根経営品質研究会のメンバーと郡山で待ち合わせ、バス2時間かけて視察に出かけた。

私は東日本震災地には翌年から訪問しているが、この原発近くを訪問した最初は2014年5月である。当時はまだ国道6号は通行証明がないと原発近くに立ち入ることが出来なかった。爾来、この地を6回訪問して移り変わりをみてきたが、最初訪問した時より雑草や小木が多くなり景観は悪くなっている。

廃炉資料館は昨年12月にオープンしており、係の方々も丁寧に対応していただいた。資料館では震災当時のビデオ映像も見ることで、係の方が最初はこのビデオを観て気分が悪くなる可能性があるという説明されたが、津波が押し寄せる状況などが映し出されたがまさにそのとおりであった。

その後、現在の作業状況について種々説明があったが、廃炉は2041年から51年までには完了したいとのことである。当面の課題は敷地内にある処理水のタンクに100万トンを超える量が保管されており、最大保管量は137万トンで3年もたないとのこと、この処理水の処分方法が当面の課題でのようである。

資料館のある掲示板に1月15日の原発での作業者数は391人と掲示されていたが、こんなにも多くの人が従事しているのかと驚愕であった。資料館から頂戴した資料によれば昨年11月の平日1日あたり3990人が従事したように記されていた。一人1万円で25年の経費を計算したが暗算では計算出来なかった。

その後、専用のバスで原発に入り、空港なみのボディチェックを受けた後にバスに再乗車して原発敷地内を観て回ったが、これを廃炉にするなんて本当に出来るのであろうかと思いつながら観ていたが、なんとも言えない虚しさを感じた。

数年前にこの原発の入り口までは来たことあったが、当時は

防護服を着用しなくてはならない状態であった。最近では原発内での作業(特定場所を除く)や見学は防護服がなくてもできる状態までになっている。説明者の方からもそのことを伝えて欲しいとの依頼を受けたので記しておきたい。

この原発は双葉町と大熊町に跨っている。私の知人は双葉町に住居をかまえておられたが、帰還困難地区となり他に住居を移された。今回はそこまで足を延ばすことはできなく残念であったが、JR常磐線の不通区間(富岡〜浪江駅)全線開通を目指し春頃には避難指定が解除されるようであるので、その後また訪問してみたい。



わが社のほっとニュース



新年会で気持ち新たにスタート

タイピックの1年の始まりは、朝一番に津和野太鼓谷稲成神社にお参りし、午後から会議と木鶏会、そして、夕方から新年会を行います。タイピックの社員は、OA事業部、印刷事業部、パソコン教室それぞれ部署は違っても、社員同士の仲が良く、家族のように支えあう温かい会社です。

新年会で気持ち新たに、今年も一年、お客様に感動を与え、幸せを提供できる会社を目指していきたいと思えます。



誕生日の決意

システム課

山崎 鈴枝

昨年の秋、母が突然入院し、幸い大事に至らず2週間で退院出来たのですが、それから介護生活に突入。仕事と介護のバタバタの日々が続いております。



そんな時、毎月読んでいる致知(12月号)の特集「精進する」のなかに、「誕生日の日は母苦難の日なりけり(父母恩重經)」の記事がありました。誕生日は、「母への感謝の日」といつも思っていた私は、「父母恩重經」の言葉がとても胸に響きました。

幼かった娘を保育園に毎日お迎えに行ってくれたり、仕事が終わるまで見ていてくれた祖父母や父母の事が思い出され、私がこうして仕事を

システム課

村上 貴志

毎年ではありませんが、1年が早く感じられます。この2月で43歳を迎えます。



毎年を振り返り、日々反省が多いなど感じています。一年を通して出来た事、出来なかった事をしっかりと整理し、この一年頑張ったこと、と思っています。生活面においては、最近、身体に老いを感じることが多く、体力づくり、体調管理をしっかりとしよりの一層、日々の行動に気をつけて生活をしたいと思っています。

今年の漢字は「考動」です。仕事や様々な活動、プライベートにおいても物事をしっかりと考えて動いていこうと思います。行動の始まりは、ま

続けられているのは、本当に祖父母や父母がいたからこそなのだと感じる気持ちでいっぱいになりました。母の病院への付き添いや、仕事から帰宅後バタバタと食事の準備をする中で、いつも母が申し訳なさそうにしているのが気になります。自分にできる限りのことをさせてもらいながら、少しでも母との楽しい時間を残していきたいと思っています。母の精進によって生を得た私もまた、精進をもって自分の人生を全うしたいと思っています。



Photo: Y. Tanaka

 考える事からがスタートです。ただ考えるだけではなく、考えたらすぐに実行していきたいと思えます。今年も公私共に色々な役割をやる年でもあり、この一年を通して、また自己成長できればと思います。
 今年の後厄になります。この一年何があるかわかりませんが、何かあった時には、自分が成長できるための試練だと思い、プラス発想の考えで楽しみたいと思います。そのためには多くの人と会い、多くの本を読みながら、色々な考え方を学び、勉強していかないと感じます。



城市 康花

今月で二十歳になります。成人式も終わり、いよいよ大人としての第一歩を歩み始めました。これからは大人としての覚悟を持たなくてはいけないと思います。そのためには、自分で積極的に考え行動したいです。そして選んだ選択肢に責任を持って、最後までやり遂げたいと思っています。

今年の一字は「志」にしました。仕事もプライベートも志を持って充実した日を送りたいです。

今年には社会人三年目になります。まだまだ色々な課題はありますが、一つずつ着実にクリアしていき、苦手な仕

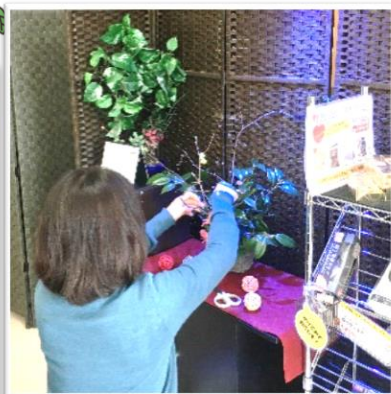
宇治教室

西山 薫

長男の嫁として、男の子を希望されていた母は、私を見て落胆したのかもしれない。でも自分が母となった瞬間、その疑念は払拭されました。産声を聞いた瞬間、私は、そんな事はどうでもいい事だと思ったからです。女の子がいて良かったと、しみじみ言う母の言葉は私を優しい気持ちにしてくれます。誰かの支えになる事は、自分の心も豊かにしてくれます。教室で掛けて下さる感謝の言葉で、私の気持ちは温められています。今年一年も穏かな気持ちで過ごせることを祈ります。無事に過ごせますように願います。



事を少しずつ減らしていきたいと思っています。
 そのためには、周りの人に自分から質問していきたいと思っています。「できません」ではなく「どうしたら良いか?」と考え、相談し、最後までチャレンジして諦めない力を身につけたいと思います。
 すべての仕事が完璧にできるよう頑張りたいと思います。
 これからも末永く宜しく願います。



ゆっくりやさしいパソコン教室

今年も元気に楽しく！

益田教室 清水 壮一

年が明けて2020年。今年は、久しぶりに新年会を開催することになりました。

これまでではみんなで手分けして料理を作っていたのですが、今年は趣向を変えて、餃子パーティーにしました。いろいろなところの餃子を取り寄せて、ホットプレートで焼いて食べました。

大きいホットプレート2台とフライパン2つを、パソコン教室のいっしょはパソコンの勉強をしているテーブルに並べて、種類ごとに順番に焼いていきました。合計320個の餃子をみんなでいただきました。

いただきます！



スタッフ作成横断幕

バザー

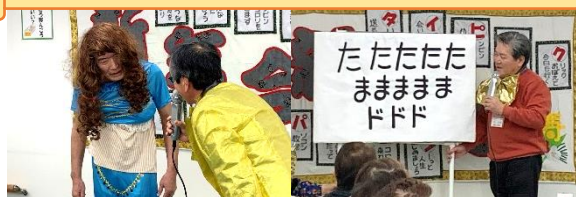


新年会のもう一つの目玉は、生徒さんによる演芸大会です。一番目は、昨年から教室でパソコンの勉強を始められた、太鼓打ちの今福優さんによる太鼓演奏4曲です。いつものステージとは違うお一人での演奏は、本当に太鼓を楽しそうに打っている姿が印象的でした。間近に見ていた生徒さんも一緒に掛け声を合わせ、大いに盛り上がりました。

2番目は、生徒さんによるクイズコーナーです。言葉遊びを中心に、頭を2ひねりくらいいしなないとわからない難しい問題も出て、普段パソコンで鍛えている頭を振り絞ってみんな真剣に考えていました。



ステキな演芸ありがとうございました



3番目は、生徒さんによるフルート演奏です。「上を向いて歩こう」「津軽海峡冬景色」「君といつまでも」「あの日に帰りたい」といった皆さんになじみのある曲をステキな音色で吹いていただきました。「君といつまでも」では、おなじみの「幸せだなあ...」のセリフを会場の人々で身振りを交えてやつてもらった盛り上げ方も上手でした。

最後は飛び入り参加。長い髪に青いへそ出し衣装で女装した生徒さんが、山本リンダの「困っちゃうな」を熱演。途中からは腹踊りに変わり、会場を沸かせました。

総合司会をお願いした生徒さんも事前準備を含めてすばらしい進行をしてくださいました。

演芸大会の後は、バザーを開催。皆さんに持ち寄っていただいた品々がどんどん売れていきました。売上金は、社会福祉協議会に寄付させていただきます。

パソコン教室では、パソコン以外にも生徒の皆様の特技やお好きなことを楽しむイベントを増やしております。ぜひパソコン教室に入会してください。お待ちしております。



生徒さんが育てた福寿草



シニア・初心者のためのパソコン教室です

- 益田教室 島根県益田市常盤町 7-3 株式会社タイピック1F
- 浜田教室 島根県浜田市相生町 1391-8 シティパルク浜田3F
- 廿日市教室 広島県廿日市市木材港南 3-14 安野産業株式会社2F
- 萩教室 山口県萩市土原川島 445 萩ショッピングタウンG棟
- 宇治教室 京都府宇治市大久保町上ノ山 32-2 石田ビル1F



同じことを100回聞かれても笑顔でお答えします